（法第25条第４項、第31条第３項関係様式例）　**記載例**

特定非営利活動法人○○○○○通常（臨時）総会　議事録

１　日　　時　　○○年○○月○○日　○○：○○～○○：○○

２　場　　所　　○○市○○町○○丁目○○番○○号　　○○○○○○○○○会議室

３　出席者数　　会員総数　○○名　うち出席者数　○○名（うち委任状出席者　○○名）

４　審議事項

第１号議案　特定非営利活動法人○○○○○の目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能による解散に関する事項

第２号議案　清算人の選任に関する事項

**（※理事以外の者を清算人にする場合は、社員総会の議決が必要です。）**

第３号議案　残余財産の処分について

**（※残余財産の残る見込みがある場合、かつ定款で「残余財産の帰属先を総会で決定する」となっている場合は必要です。）**

第４号議案　議事録署名人の選任に関する事項

５　議事の経過の概要及び議決の結果

議長選任の件

○○　○○が議長に選任され、議長は、総会成立の要件を満たしていることの報告に引き続き、本総会の成立を宣言した。

第１号議案　議長は、○○○の理由のため、本法人が行う特定非営利活動に係る事業の不能が明らかになったことにつき説明をし、議場に法第31条第１項第３号の「目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能」を事由とした解散についての承認を求めたところ満場一致（書面表決者を含む○○名により）により承認された。

第２号議案　議長は、清算人の選任について諮ったところ、下記の者を清算人に選任することが、満場一致（書面表決者を含む○○名により）により承認された。

　　　　　　　　　○○　○○、　○○　○○、　○○　○○、　・・・・・

　　　　　　　　　なお、清算人に選任された者は、清算人の就任を承諾する旨を述べた。

**（※理事以外の者を清算人にする場合は、社員総会の議決が必要です。）**

　　　第３号議案　議長は、残余財産に関して○○○○に譲渡することについて説明があり、審議の結果、

　　　　　　　　全員異議無く承認された。

第４号議案　議事録署名人について、議長が当日出席者である○○　○○と○○　○○の２名を指名したところ、異議なく承認された。

議長は、以上をもって特定非営利活動法人○○○○の通常（臨時）総会のすべての議事を終了した旨を述べ、閉会した。

　上記議事の経過及び結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人は、次に署名押印する。

　　　○○年○○月○○日

　特定非営利活動法人○○○○○　通常（臨時）総会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　議長　　　　　　○○　○○　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　議事録署名人　　○○　○○　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　議事録署名人　　○○　○○　　　　㊞

|  |
| --- |
| （留意事項）  １　この書類は「目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能」を証明するための書類であり、ここに示したものは、あくまでも一例です。「目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能」を証明できる書類が別にある場合は、その書類を添付してもかまいません。  ２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とします。 |